

富山県建築組合連合会だより



No.191
平成29年
7月27日

発行所 一般社団法人 富山県建築組合連合会
事務所 富山市西荒屋25-4
☎076-428-8255
発行責任者 松田 昇
編集責任者 広報委員会

平成29年度 上期評議員会を開催

—本部・地域組合の功労者46名を表彰—



挨拶を述べる松田会長

5月31日(水)午後2時より、富山市呉羽ハイツ「黎明の間」において、評議員、支部長、本部役員ら148名の出席のもと、平成29年度上期評議員会を開催した。

- ◆松田会長の挨拶の後、議長 木下清博氏(両砺波地協・福野支部)を選任し、霜越光雄氏(新川地協・朝日支部)、加藤勝久氏(高岡地協・射水支部)を議事録署名人に任命し、各委員会の協議、報告を行った。
- ◆教育指導委員会
 - ・木造建築物の組立て等作業主任者技能講習の実施について
 - ・技能検定の受検要請について
- ◆第39回県連地区選抜対抗ソフトボール大会開催について
- ・担い手育成のための伝統工芸体験学習会について
- ・全国青年技能競技大会勉強会・予選会の結果について
- ◆広報委員会
 - ・第24回ボウリング大会結果報告について
 - ・スクラム共済給付実績について
- ◆労務対策委員会
 - ・建設業退職金共済の加入促進について
 - ・第25回県連ゴルフコンペの開催について
 - ・平成29年度版 安全衛生図書用品カタログについて
- ◆財政委員会
 - ・通常総会(新年宴会)収支報告について
 - ・新規組合員加入紹介運動について
- ◆青年部協議会
 - ・北信越青年協議会総会参加報告について

なお、会議に先立ち連合会運営に貢献した本部・地域組合の功労者46名(本部功労者9名、地域組合功労者37名)を表彰し、その労をねぎらった。

受賞者を代表して丸田和重前会長が、謝辞を述べた。



功労者表彰の様子

〈本部・地域組合 功労表彰者〉

(敬称略)

本部功労者		地域組合功労者							
本部		新川地協		富山地協		高岡地協		両砺波地協	
前役職名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名
会長	丸田和重	朝日	藤井正明	水橋	梅沢弘次	射水	金井正則	砺波	村澤俊成
副会長	上田健次	入善	島孝義	岩瀬	田中徹次	新湊	朽木俊彦	城端	森下常男
〃	山下一夫	黒部	紙屋純一	〃	野田治	〃	浜谷佳雄	福光	出村隆信
理事	本田武紀	〃	上島 齋	富山	田知本亮	高岡	矢富儀明	福岡	額谷 悟
〃	松田健治	魚津	武田秋雄	〃	三井浩二	〃	和田泰久	小矢部	原田 正
〃	高見雅志	〃	川岸善次	呉羽	林 康行	戸出	田中正則	津 沢	長谷川 賢昭
監事	吉岡秀行	〃	澤崎 勉	大山	水治和彦	西高岡	田中 優		
〃	松原恵仁	加積	大崎孝義	大沢野	朝岡利作	氷 見	松澤信利		
建青協議長	藤岡和嘉	〃	開田芳夫	〃	高瀬豊司				
		上市	豊田一富	婦中	萩原正二				
		立山	中山義昭	山 田	田村一秀				
				〃	浅野富三				

県下一斉キャンペーン 「大工さんに出会う日」

実施日：2017年8月20日(日)

地協名	会 場	開催時間	実 施 内 容
新	朝日会場 五又路 クロスファイブ	AM10:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、募金活動
	入善会場 入善コスモ21	AM10:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、包丁研ぎ、募金活動、カンナ掛け
	黒部会場 メルシー黒部 ショッピングセンター	AM10:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、募金活動
川	魚津会場 魚津サンプラザ	AM10:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、募金活動、ミニハウス組立て(訓練校)
	加積会場 滑川エール店	AM10:00 ～ PM3:00	とんかち教室、募金活動
富	上市・立山会場 カインシティマックスパリュ 上市店	AM10:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、募金活動、包丁研ぎ、カンナ掛け
	富山会場 富山市ファミリーパーク内 自然体験センター	PM1:00 ～ PM4:00	とんかち教室、募金活動
山	富山市内独居高齢者宅 建具小修繕	AM8:30 ～ AM10:30	
	高岡会場 おとぎの森 子供の家	AM10:00 ～ PM3:00	とんかち教室、募金活動
岡	射水会場 太閤山ランド こどもみらい館	AM10:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、募金活動
	氷見会場 氷見ショッピングセンター プラファ	AM10:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、募金活動、包丁研ぎ
両	砺波会場 ホームセンターシマヤ	AM10:00 ～ PM3:00	とんかち教室、募金活動
	福野会場 ショッピングセンターアミュー	PM1:00 ～ PM3:00	住宅相談、とんかち教室、募金活動、包丁研ぎ

※実施内容などについては変更になる場合があります。

〈お知らせ〉

富山県住宅省エネルギー 施工技術講習会を開催

- ◆開催日時や会場など詳細は、チラシをご覧ください。
- ◆参加申し込みは、地域建築組合を通じ、(一社)富山県建築組合連合会までFAXにてお願いいたします。

FAX 076-428-8277

建設技能者の待遇改善を訴え 街宣活動を実施



6月14日(水)、建設技能者の待遇改善を広く県民に訴えて理解を得るため、丸田全建総連副執行委員長(富山県建設国保理事長)、松田県連会長ほか本部役員、事務局6名が高岡駅と富山駅にて街宣活動を実施し、高岡駅約100名、富山駅約200名の通行人にチラシを配布した。

この取り組みは、全般的景気回復基調の中でも他産業に比べて低い賃金水準、少ない休日数、各種社会保険等法定福利費の未確保などの実態と建設業の担い手不足の深刻化を訴え、社会的合意形成を得るため全建総連の統一行動として全国展開されている。北陸三県では、6月9日より福井県連、石川県連、富山県連と続く全建総連街宣車のリレー方式で実施した。



松田会長より平野工務店さん表彰の様子

7月3日(月)午後2時より、猛暑の中、五宮神社において第35回となる安全祈願祭を約30名の関係者が出席して開催した。

第35回安全祈願祭を挙

祝詞奏上の後、松田昇県連会長、来賓の石倉裕明氏(富山労働局健康安全課長)、山本正純氏(建設業労働災害防止)が、受賞者代表として謝辞を述べ、安全祈願祭を終了した。

●安全優良事業所

事業所名	代表者名	支部名
平野工務店(株)	平野 明	黒部支部
天匠建築	広 清 晴	入善支部
ナガイ工務店	永 井 豊	婦中支部
(株)誠栄工業	米 田 誠 治	富山支部
棚田建築	棚 田 誠 光	新湊支部
飯沼建築	飯 沼 邦 光	氷見支部
(有)ダイエーホーム	前 田 國 代 志	庄東支部
紫藤建築	紫 藤 靖	砺波支部

富山駅前にてチラシ配布の様子

平成29年度全国青年技能競技大会 富山県勉強会・予選会開催

長井晃治君（呉羽支部）、森健人君（般若野支部）の2名が全国大会へ

9月19日、21日に行われる全国青年技能競技大会（愛知県）



▲5月21日、予選会の課題に真剣に取り組む3名の様子

への出場を目指して3人がエントリーし、富山県勉強会（4月23日）と予選会（5月21日）が砺波高等職業訓練校にて開催された。

予選会での厳正な審査の結果、長井晃治君（呉羽支部）、森健人君（般若野支部）の2名が全国大会への出場権を獲得した。両名には、一層のレベルアップを図り、全国大会での活躍を期待する。

第68回全国植樹祭に 池上副会長が参加

―樹木の命にあらためて感謝―

5月28日（日）、魚津桃山運動公園において、天皇皇后両陛下をお迎えし、約8000人の関係者の参加のもと、第68回国植樹祭が盛大に開催された。富山県での開催は、昭和44年の砺波市頼成の森での植樹祭以来48年ぶり2回目。県や関係市町村、関係団体の力が入った祭典となった。

職人は日頃から木と向き合い、木の命をもらって技術の向上を図るとともに、加工・組み上げし、顧客の満足を得ることに生き計を立てている。ある意味、木によって育てられているようなものである。この植樹を通じてあらためて木の命に感謝すると同時に、大きく成長することを願って「やまない」と植樹祭参加の感想を語った。



▲池上副会長 魚津桃山運動公園主会場にて



▶魚津三ヶ所記念植樹会場の風景

高岡東部地域建築組合が 創立50周年記念式典を開催



▲浅井組合長の開催挨拶

5月28日（日）、高岡東部建築組合（浅井雅文組合長）は、雨晴温泉「磯はなび」において、来賓・関係者ら約50名の出席のもと、組合創立50周年記念式典を開催した。

▲功労賞受賞者 左から山田昇一氏、朝倉俊輔氏、神坂保氏、西部信義氏、神保孝三氏、寺口貞芳氏



式典の冒頭で浅井組合長は、「50年という節目にあたり、社会や建築業を取り巻く環境が大きく変化中、我が組合が維持発展してきたのは先輩組合員のご尽力の賜物であり、感謝を申し上げます。次世代を担う私たちに引き続きのご協力をお願いしたい」と感謝と決意の意を込め挨拶した。その後、功労者の表彰や祝賀会と式典は大いに盛り上がり、創立50周年を祝した。

藤岡 嘉章氏（高岡地協・氷見支部）が 富山新聞第35回富山風雪賞を受賞

―宮大工の基本「完璧な復元」をモットーに 伝統技術を継承―



▲藤岡 嘉章氏

加賀藩の名工・山上善右衛門 嘉章の技術を受け継ぐ「大窪大工」の末裔として生まれ、16歳で宮大工に。富山・石川を中心に約150ヶ所の寺社の造営や修繕を手掛けるなど、伝統技術の継承に努めたことが認められ、5月20日富山新聞社から表彰されました。おめでとうございます。

インタビュー 棟梁に聴く

直に足を運んで、自分の頭で考えることが大事



富山地協 八尾支部 松本清久さん(70歳)

Q なぜ大工の道に？

A 私が中学生だった当時は子どもが大変多い時代で、クラス半数は進学せず就職する時代。私自身は進学を望んでいたが、中学2年の時に大工だった父が倒れるなどの家庭の事情もあり就職への道を選んだ。そこで中学卒業後、職業訓練校へ1年間通い、訓練校卒業後は、父の後を継いだ兄やいとこ達とともに松本建築で10年修業した。

Q その後独立したのか？

A そうだ。兄が副社長を務めることになり、現場から退くことになったのを機に、昭和54年4月、自分も独立することにした。独立後しばらくは兄が勤める工務店から仕事を受注するという形でやっていた。

Q 今まで何棟建てたか？

A 100棟以上あると思う。大手メーカーの下請けから注文住宅、リフォームなど様々手がけた。当時、メーカーの下請けは年5棟ものペースであった。

Q 弟子は何人育てたのか？

A 息子以外で10数名ほど。昨年まで弟子が一人いたが、独立した。今は息子と2人でやっている。

Q 八尾町の工務店で構成する一般社団法人「八匠」のメンバーでもあるが、どんな活動をしているのか？

A 八尾町と言えば、「曳山」と「おわら風の盆」。そんな歴史的個性を活かして景観に配慮した家造りを推進しながら、各メンバーが己の技を凝らして建てている。現在は9社で構成されており、月1回の例会会では「八匠」としての活動のあり方について話し合っている。メンバーの平均年齢が上がる中自分たちの技を後生にどう伝えていくかが課題だ。

Q 修業時代を含め大工として今まで学んだことは？

A 修業時代はわからないことがあると、同じ大工だったとこによく尋ねていた。しかし、「技は目で見て盗め」というのが大工界の常識。いとこに限らず、細かく丁寧に教えてくれる人はあまりいなかったように思う。その分、自身で勉強し努力に励み、またいろんな人に教えるを請うたことも。その努力のおかげで、今では図面描きから確認申請、雑務や業者登録に至るまで何でも一人でできるようになったと自負している。

Q 若い大工たちにも見習ってほしい部分などは？

A 今の若い大工は、「いかに早く終わらせて、楽して稼ぐ」ということに観点を置いているように感じる。しかし、基本をしっかりと身に付けていないと、いつか必ず行き詰まる時が来てしまう。そうなるから困らないように、自分の息子にも、見習りから確認申請まで全てやらせるようにしている。私はなるべく口を挟まないようにし、本人が直に足を運んで、自分の頭で考えることが大事だと考えている。

Q 大工以外でも活動されているか？

A 18歳から空手を始めた。きっかけは身体を鍛えるためとケンカに負けたくなくなったから（笑）。昔は自宅に道場を構えていたが、今は週一回、自宅近くの体育館で子どもたちを指導している。2020年の東京オリンピックで正式種目になったこともあってたくさんの子もたちが習いに来ており、子どもたちへの指導以外にも、週末は指導者講習や大会への引率などで充実した毎日を送っている。



▶M邸（H7竣工）。正面には1本ケヤキが梁として屋根を支える



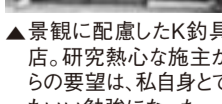
▶様々な技が結集されたK邸（H24竣工）



◀外観に合わせて作られた郵便ポスト（左）、災害指定地域のため強化された基礎（右）



▲自宅。山から木を伐り出して、自分たちで一から建てた



▲景観に配慮したK釣具店。研究熱心な施主からの要望は、私自身とてもいい勉強になった

建青協通信



両砺波地協 福岡支部
松谷 正昭

青年部にはいろいろな人間が集まっている

両砺波地協で地区委員長を務める松谷です。福岡支部では青年部長も兼務しています。我が支部は会員が少ないため、ポウリング大会やビーチボール大会などの活動では人員を数名集めるにも苦労します。また、新しい会員が組合になじんでいるか、集まった会員が活動を楽しんでるか、一人でも多くの会員が集まるにはどうすればいいかなど、活動に際していろいろ考え

レディース通信



新川地協 魚津支部
三田村 智子

レディース部会に参加して

この度、組合員の奥様方で構成するレクリエーション行事に参加することになりました。研修もさることながら、他の参加者の皆さんとの交流など、大変楽しみにしています。今年度最初の総会に出席した時は、「どんな雰囲気なんだろ

シニア・レディース合同春期研修会を実施

4月27日(木)金沢兼六園のほか(参加者76名)

最初の研修地は「第一」会館。全国1位の生産量を誇る金沢金箔の製造工程の他、金箔を使った工芸品やアート製品などの視察を行い、金箔体験として金箔デザインのハガキを作成した。次に、江戸末期より遊郭として栄え、古い町並みを残す東茶屋街を散策し、昭和の雰囲気漂うレトロな風情を楽しんだ。昼食は、少し大きな声では言い難い「兼見御亭」という名の食事処にて加賀料理を堪能した。



▲兼六園の日本武尊像の前にて

とやま古民家伝統情報バンク 上期現地視察研修報告

6月29日(木)、古民家バンクの会員32名が参加して上期現地視察研修会が開催され、飛騨高山の高級家具製造メーカー「キタニ」、江戸・明治にかけての建築様式を今に残す国の重要文化財「日下部民藝館」と「高山別院」を主に訪問した。

高山の高級家具製造メーカー「キタニ」、江戸・明治にかけての建築様式を今に残す国の重要文化財「日下部民藝館」と「高山別院」を主に訪問した。

う、どんな方たちがいらつしゃるのだろう」とワクワク感でいっぱいでした。来賓の方を含め50名ほどが集まる中で圧倒されながら、総会資料に目を通していました。一連の議事が終わってほっとしたところで懇親会へ。皆さんと和気あいあいとしながら世間話に花が咲き、楽しい時間を過ごしました。一方で、組合員の奥様方に「レディース部会に参加しましょう」と以前から声をかけていたとの声は聞かれません。各支部長の奥様方にも事務局を通して活動への参加をお願いしていますが、よいお返事はいただけていません。昨今はご主人と一緒に建築業をしている方が少なく、外でお勤めをしている方

最後は、現地ガイドさんの案内の下、兼六園の歴史や見どころを巡り、兼六園を再発見する研修となった。

キタニは北欧デザイン家具のライセンス生産が主で、一脚250万円の椅子や100万円を超えるテーブルなどが多数展示。日下部民藝館は、江戸時代の両替商人・日下部氏の店舗兼邸宅(大火により明治12年再建)で、名棟梁・川尻治助が技量を傾注し造り上げたもの。総檜づくりで梁と束柱の木組みの力強い構成が特徴となっている。



▲高山別院門にて

物故会員名

(平成29年4月6日~7月13日)

支部	氏名	年齢
入善	東原 進	68歳
上市	蛭川 一郎	87歳
富山	水上 強	75歳
富山	舟橋 勝仁	73歳
福野	高橋 俊行	41歳

以上5名
心よりご冥福をお祈り申し上げます。



通常組合会附議事項

- 議案第1号 組合会議長及び副議長選任の件
- 議案第2号 平成28年度事業報告承認の件
- ①建設国保をめぐる情勢
- ②事業の運営状況
- 社会保障・税番号制度への対応
- 組織拡充増加推進運動
- 保健事業の実施状況
- 救急薬の配布
- 保養施設利用状況
- 出産見舞金助成
- 月齢別育児支援情報誌配布
- 医療費通知実施状況
- 医療費の適正化対策
- 議案第3号 平成28年度歳入歳出決算認定の件
- ①歳入
 - ◇保険料収入
 - ◇国庫補助金
 - ◇前期高齢者交付金
- ②歳出
 - ◇保険給付費
 - ◇後期高齢者支援金、介護納付金
 - ◇保健事業費
 - ◇3歳入歳出差引残高

健康のすすめ

第3回 脂質異常症

コレステロールや中性脂肪などは、血液に含まれる脂肪の一種で、細胞やホルモンを作るために必要な成分です。しかし、食生活の乱れ、多量飲酒、喫煙、運動不足などの悪い生活習慣を続けていると血液中に含まれる脂質のバランスが悪くなり、「脂質異常症」となります。

脂質異常症には自覚症状がありませんが、放置すると動脈硬化を引き起こし、やがて心筋梗塞や脳梗塞などの命にかかわる病気を招くこともあります。

脂質異常症改善の力は食生活と運動です。コレステロールを多く含む食品の摂取は控え、ウォーキングなどの有酸素運動を心がけましょう。

血液中に増えすぎたLDLコレステロールが、血管の内壁に入り込み、

脂質が血管壁に付着すると、血管が狭くなり、血液の流れが悪くなる。

血管が狭くなると、心臓に負担がかかり、心臓病の原因になります。

血管が狭くなると、脳に負担がかかり、脳卒中の原因になります。

脂質異常症診断基準	基準値
LDLコレステロール	120mg/dL 未満
HDLコレステロール	40mg/dL 以上
中性脂肪(トリグリセリド)	150mg/dL 未満

富山県建設国保組合の加入資格

- 一人親方、5人未満の個人事業所の事業主及び従業員
- 県建築組合連合会会員で、県内に住所を有し、建設業に従事していること
- 法人を設立する場合や、個人事業所で従業員が5人以上となる場合は、事前に組合へ連絡し、国保に継続して加入するための、所定の手続きをしなければなりません。
- 法人事業所の事業主及び従業員、5人以上の個人事業所の従業員
- 厚生年金に加入しており、健保適用除外承認を受けていること
- 県建築組合連合会会員で、県内に住所を有し、建設業に従事していること

7月6日(木)午後12時30分より、東京・日比谷公園大音楽堂にて、47県連・組合、3617人の参加により、全建総連7・6貸金・単価引き上げ、予算要求中央総決起大会が開催された。

本県から、県連は松田会長、本居事務局長、国保は丸田理事長、山本常務理事、吉田事務局

全建総連予算要求中央総決起大会

7月3日(月)、衆議院議員田畑裕明代議士と富山市西田地方町の田畑事務所に於いて、来年度国保組合予算確保等について陳情を行った。国保は丸田理事長、山本常務理事、吉田事務局、県連は松田会長、本居事務局長で、田畑代議士と面談し、来年度国保組合に対する補助金の現行水準確保について、代議士から厚労省幹部に趣旨を伝えていただいたことが要請した。

平成30年度の国保組合予算確保に向けた地元国会議員要請行動

7月3日(月)、衆議院議員田畑裕明代議士と富山市西田地方町の田畑事務所に於いて、来年度国保組合予算確保等について陳情を行った。国保は丸田理事長、山本常務理事、吉田事務局、県連は松田会長、本居事務局長で、田畑代議士と面談し、来年度国保組合に対する補助金の現行水準確保について、代議士から厚労省幹部に趣旨を伝えていただいたことが要請した。

マイナンバーによる情報連携開始

本年7月中旬からマイナンバーを利用した情報連携の試行運用を行っています。(情報連携とは、各機関が管理している同一人の情報(住民情報、健康保険の資格情報など)を、マイナンバーによって紐付けし、相互に活用する仕組みです。)

そして、この秋頃には情報連携の本格運用が開始され、届出等にマイナンバーを記入いただくことで、今まで提出をお願いしていた一部の添付書類(住民票、健康保険資格喪失証明書など)が不要になる予定です。

(注)高額療養費等の申請に必要な住民税情報は平成30年7月から情報連携開始予定のため、それまでは「所得課税証明書」の提出が必要となります。

~届出等にはマイナンバーの記入をお願いします!~

ハガキ要請行動について

国保組合が支払う医療費等の財源は、保険料・国庫補助金がほぼ半分以上。仮に補助金が減額されればその分保険料を上げるを得なくなる。国保法では、医療費等の補助について、市町村国保には「負担する」、国保組合には「補助することが出来る」とあり、国保組合に対する補助金は、予算がなくなると減額されてしまう仕組みとなっている。厚労省が財務省に行う年度予算の概算要求額(国保組合への予算付け)が十分な額になるよう、全国の仲間とともに取り組んでいるのがこのハガキ要請です。



「私は、富山県で大工をして
います……」
ご存知、国保組合事業で国への補助金現状維持要請のハガキに書く最初の文面である。先日、機関誌「匠」190号の『棟梁に聴く』を拝読した後、要請ハガキを書きながら感じたことを以下に書くと思う。

組合の会議で会員のキャリアアップ推進事業の話があった。今、建築現場では人材不足が続く、格差が大変大きい。大手は待遇が良いが、一般工務店では人材確保のほかに事業所としての形態がなくなり、苦戦している。また先代親方から学んで身に付けた技を活かす現場が少なく、住宅メーカー等に振り回される仕事であるばかりか、断熱施工が増え施工費まで反映されないなど、下請職人にとってアップは仕事に直結したことで

はあるが、現場の厳しい状況に加え、受講費用と時間確保の捻出にも事欠くのが現状だ。私が出たこともあって、今では高学歴の職人が多くなった。建築士会の講習会に参加している者のうち7〜8割が住宅メーカーの社員である。自分が地元青年部の役員時、活動計画の一環として手描きによる設計競技を実施したが、発案者以外の提出はなかった。今はCADが大勢を占める時代で、手描きは設計事務所で少ない。それでも現場での説明にはフリーハンド等の説明書きは必須だと思ふ。造るものと託するものが一体となつて住宅は仕上がる。皆が前向きな思考で諦めず、熱意をもってチャレンジしてほしいと思う。

「匠」190号で、尊敬する白井宏(清右衛門)棟梁の記事の中に以下の言葉があった。「大工とは工人の長であり、図を描き、交渉・企画・提案・設計し、刻み・施工して建て上げる『統率』の全てができてこそ大工であり棟梁である」と、重く力強い言葉だ。これまで多くの職人を育てて技と心を与え続け、次世代へと伝えてゆく姿は頼もしくもあり、苦勞人だからこそ発する言葉だと思ふ。また、富山支部の鎌田茂氏、婦中支部の酒井仁義氏も同じような発言をされており、特に鎌田氏の80歳を超えてもなお挑戦的な姿勢は魅力であるとともに、大工棟梁たる人物としてふさわしい。住宅の形や造りは様々で、そこには造った職人の心が宿る。造るといふ仕事を通じて探求心とこだわりがある建築物は人々の心を引きつける。

私は古民家伝統情報バンクの活動をしているが、古材である現場の建物であれ、活かすことの重要性を改めて見直す良い機会として捉え、縁があれば古材を使った仕事が出来ると考えている。昨今は建築基準法に則り申請段階から厳しく、古民家建築に関わる仕事では慎重を期する。国家技術資格も同じだ。手続き内容には多くの立ちはだかる壁がある。申請書等はWEBでの手続きが大半となり、PCでの処理対応は不可欠だ。また、キャリアアップを図るには、情報開示も不可欠。全建総連には、ぜひ、紙面やネットを通じて多くの住宅関連資格情報を提示していただき、連合会とタッグを組んで県内支部にわかりやすく公表するなど、取り組んでもらいたい。呼びかけだけで終わらないよう、希望あふれる若者職人を増やし、メーカー等の道具ではない建築技術職人を育ててほしい。今はそれだけを願ってゐる。建築は楽しくなければ発展していかないので。

今回は両砺波地区・福野支部の吉川淳君にお願いします。

「リレー随筆」

高岡地協 戸出支部 河合日出男

「私は、富山県で大工をして
います……」
ご存知、国保組合事業で国への補助金現状維持要請のハガキに書く最初の文面である。先日、機関誌「匠」190号の『棟梁に聴く』を拝読した後、要請ハガキを書きながら感じたことを以下に書くと思う。

組合の会議で会員のキャリアアップ推進事業の話があった。今、建築現場では人材不足が続く、格差が大変大きい。大手は待遇が良いが、一般工務店では人材確保のほかに事業所としての形態がなくなり、苦戦している。また先代親方から学んで身に付けた技を活かす現場が少なく、住宅メーカー等に振り回される仕事であるばかりか、断熱施工が増え施工費まで反映されないなど、下請職人にとってアップは仕事に直結したことで

はあるが、現場の厳しい状況に加え、受講費用と時間確保の捻出にも事欠くのが現状だ。私が出たこともあって、今では高学歴の職人が多くなった。建築士会の講習会に参加している者のうち7〜8割が住宅メーカーの社員である。自分が地元青年部の役員時、活動計画の一環として手描きによる設計競技を実施したが、発案者以外の提出はなかった。今はCADが大勢を占める時代で、手描きは設計事務所で少ない。それでも現場での説明にはフリーハンド等の説明書きは必須だと思ふ。造るものと託するものが一体となつて住宅は仕上がる。皆が前向きな思考で諦めず、熱意をもってチャレンジしてほしいと思う。

「匠」190号で、尊敬する白井宏(清右衛門)棟梁の記事の中に以下の言葉があった。「大工とは工人の長であり、図を描き、交渉・企画・提案・設計し、刻み・施工して建て上げる『統率』の全てができてこそ大工であり棟梁である」と、重く力強い言葉だ。これまで多くの職人を育てて技と心を与え続け、次世代へと伝えてゆく姿は頼もしくもあり、苦勞人だからこそ発する言葉だと思ふ。また、富山支部の鎌田茂氏、婦中支部の酒井仁義氏も同じような発言をされており、特に鎌田氏の80歳を超えてもなお挑戦的な姿勢は魅力であるとともに、大工棟梁たる人物としてふさわしい。住宅の形や造りは様々で、そこには造った職人の心が宿る。造るといふ仕事を通じて探求心とこだわりがある建築物は人々の心を引きつける。

私は古民家伝統情報バンクの活動をしているが、古材である現場の建物であれ、活かすことの重要性を改めて見直す良い機会として捉え、縁があれば古材を使った仕事が出来ると考えている。昨今は建築基準法に則り申請段階から厳しく、古民家建築に関わる仕事では慎重を期する。国家技術資格も同じだ。手続き内容には多くの立ちはだかる壁がある。申請書等はWEBでの手続きが大半となり、PCでの処理対応は不可欠だ。また、キャリアアップを図るには、情報開示も不可欠。全建総連には、ぜひ、紙面やネットを通じて多くの住宅関連資格情報を提示していただき、連合会とタッグを組んで県内支部にわかりやすく公表するなど、取り組んでもらいたい。呼びかけだけで終わらないよう、希望あふれる若者職人を増やし、メーカー等の道具ではない建築技術職人を育ててほしい。今はそれだけを願ってゐる。建築は楽しくなければ発展していかないので。

今回は両砺波地区・福野支部の吉川淳君にお願いします。

市町立上市中央小学校6年 土肥 旭陽さん

僕のお父さんは、大工さんです。毎日朝早く起きて、僕たちが学校に行くころには、もうお父さんはお仕事に行つて家にはいません。

大工さんの仕事は、何も無いところに家を建てたり、古くなった家をきれいに直したりするのがすごいと思います。

僕が夏休みになると、お父さんは僕と一緒に工作を作ってくれたり、家の家具が

「僕・私のお父さん」

●今回のお父さん
新川地協 上市支部 土肥 和宏さん

ちよつとこわれてきたら直してくれませう。その時に、かなづちなどの他にねじをしめる機械や、木を切る機械などもお父さんは使っていました。大工さんは、機械も上手に使いこなせなければいけないんだなと思ひました。僕も、大工さんのいろんな道具を使つてみたいなあと思ひました。これからも大工さんでがんばってほしいと思います。

クロスワードパズル

●タテのキー
①熱帯地域の破壊的伐採による〇〇〇〇破壊は、地球温暖化を加速させる一因
②政治的目的のために破壊活動を行う人のこと。これらが行う活動に対し世界的規模での対策が急がれている
③太平洋上の伝説の大陸
④お湯を沸かす道具
⑤弟子入りで叩く
⑥イギリス・エリザベス〇〇〇〇の91歳の誕生日を祝う式典が2017年開かれた
⑦ASEAN(東南アジア諸国連合)の加盟国。首都は人口約170万人のクアラルンプール
⑧トロイの〇〇〇〇はタテ25にある観光名所のひとつ
⑨米国の〇〇〇ウォーズ計画(戦略防衛構想)は、宇宙の軍拡問題に一石を投じた
⑩タイム〇〇〇〇で未来旅行
⑪女性は剃って描いたり…
⑫洋風に言えばエッセー
⑬ボウリングで玉が転がる所
⑭キリスト教信者が祈りの時に使う、十字架をつないだ数珠のこと
⑮北大西洋条約機構の略称
⑯首都アンカラ。21世紀初頭の通貨危機ではIMF(国際通貨基金)が救済融資を行った
⑰ドライバーで回すもの
⑱インド名物の薄焼きパン

●ヨコのキー
①「体系、制度」のことで、金融〇〇〇〇、防衛〇〇〇〇、開発〇〇〇〇といった使い方をする
②ご飯をよそう時に使う
③21世紀最初の主要先進国首脳会議が開かれた都市・ジェノバのある国の首都
④例えば事件や国政など、ある物事にかかわること
⑤昆布で知られる北海道の島
⑥ビタミンC豊富な酸っぱい果実
⑦焦してつくる〇〇〇〇サーモン
⑧未知〇〇、周波〇〇
⑨弓矢で狙う所
⑩葛飾〇〇〇〇は寅さんの故郷
⑪マリナや別荘地で知られる神奈川県南東部の市
⑫焼き方は生焼きで!
⑬ヨーロッパで流通する単一通貨の単位
⑭室内着。〇〇〇〇ウェア
⑮美しいパラにはこれがあるので注意!
⑯暗く長く出口が見えにくいものたえ。例えば長引く世界不況とか…
⑰急に静かになる。〇〇〇〇をひそめる
⑱クリスマスに飾る木
⑲「あー、私ってなんてドジなんだ…」と陥るもの

ネット社会にあって真価が問われている

解答欄

A	B	C	A	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---	---

●先回の解答 アタマノタイソウ
●当選者 応募総数22通の中から、厳正な抽選の結果、次の5名の方に決定しました。
(当選者名)(敬称略)
五十嵐喜良(富山) 松下高子(立山)
茂住卓治(八尾) 中山耕作(新湊)
加藤信雄(西高岡)

●応募方法 A~Gの文字を順番に並べてきた言葉(解答)と住所・支部名・氏名・年齢・電話番号を記入の上、下記までお送りください。FAXでも受け付けます。5名様(正解者多数の場合は抽選)に1,000円分の図書券を進呈します。解答と当選者は匠192号で発表します。

●応募締切日 2017年9月5日(火)消印有効
●送付先
〒939-8251 富山県西荒屋25-4
富山県建築組合連合会 クロスワードパズル係
FAX:076-428-8277

シニアの会 第28回 パークゴルフ大会

日時: 6月6日(火) 9時30分スタート
場所: いこいの村 磯波風 (婦中町)
参加者: 41名 天候: 快晴

優勝	中野 八郎	(新湊)	50
2位	松下 時雄	(立山)	51
3位	甲谷 邦男	(新湊)	52

第25回 県連ゴルフコンペ

日時: 6月23日(金)
場所: 太閤山 カントリークラブ
天候: 晴
参加者: 74名

▲団体優勝した婦中Aのメンバー ▲個人優勝した坂口謙二さん

優勝	婦中A	トータル	217.6
2位	砺波A		225.2
3位	新湊		225.8

優勝	坂口 謙二	(婦中A)	ネット	71.2
2位	高木 嘉則	(西高岡B)		71.4
3位	永井 俊一	(砺波A)		71.4